

# 梅ノ木谷川橋



所管支店	中部支店
工事名	平成31年度 42号梅ノ木谷川橋PC上部工事
発注者名	国土交通省 中部地方整備局
担当者	現場代理人：廣田 宜久 監理技術者：杉本 和欣 担当：大沼 竜斗 大久保 謙一
工事場所	三重県尾鷲市坂場西 地内
工事概要	工期：令和元年8月9日～令和3年1月20日

構造形式：PC3径間連続ラーメン箱桁橋

- ・橋長：102m ・支間長：23.0m+40.0m+36.9m
- ・有効幅員：9.5m

## <現場位置図>



梅ノ木谷川橋は、南海トラフ巨大地震時における広域的な防災のための道路ネットワークの強化を目的に、国道42号線熊野尾鷲道路（Ⅱ期）（尾鷲北IC～尾鷲IC）延長5.4kmのうち、尾鷲北IC部において本線の一部として建設される工事です。

工事進捗率は2月末時点で、12%でした。

## <当日の作業内容>

- ・P2柱頭部 内部支保工組立
- ・P1脚頭部 型枠固め 打設準備

## <現場全景>



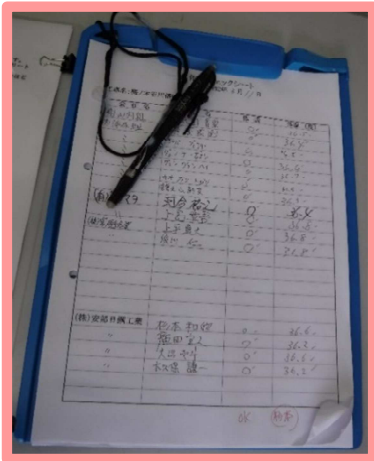
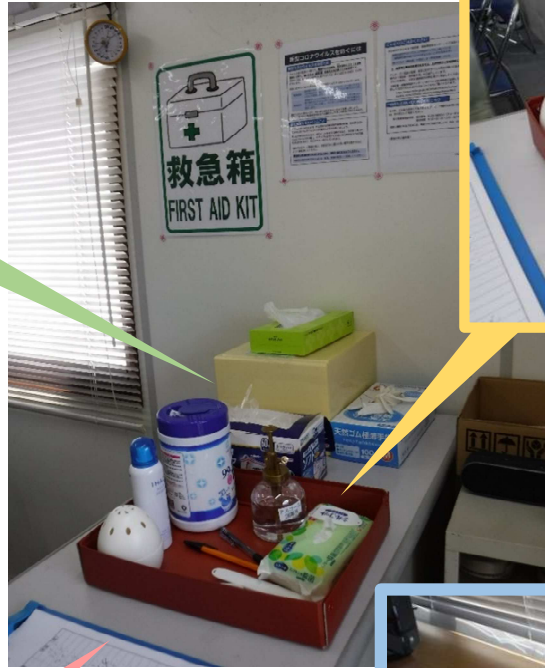
結果報告

<現場事務所の様子>

事務所入り口にはコロナウィルス対策として、アルコール消毒液やマスク、体温計などが置かれていました。こまめに消毒し、手を清潔に保てるようにしましょう。



救急箱の設置・表示も  
しっかり確認できました。



協力会社を含め、毎日体温を測り  
記録しているそうです。



消毒液は随所に設置されていました。  
血圧計も置かれ、作業員の体調への  
配慮がみられます。



現場事務所は、きれいに整理整頓され、快適な環境でした。





適切な場所に消火器が置かれ、分煙が徹底されていました！

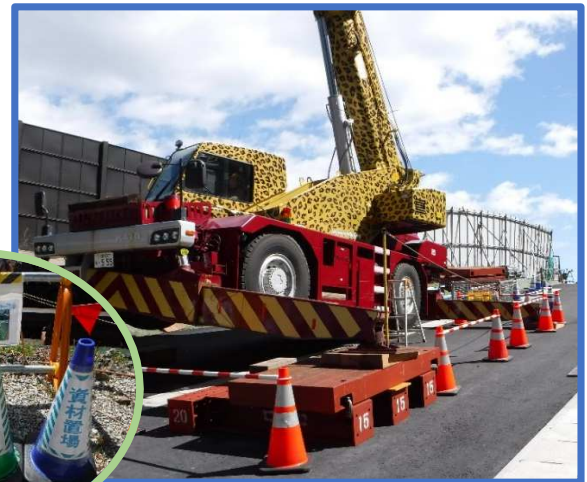
喫煙所以外の場所にはすぐ目に入るところに「禁煙」の表示がありました。



<現場および現場周辺の様子>



現場入り口には周辺住民に向けた工事概要の説明書きや案内が掲示されていました。現場のイメージアップにもしっかり努められています。



場内は、3色のカラーコーンを使用し、立入禁止場所や資材置き場等が明確に仕切られていました。資材も散乱することなく、整理整頓されていました。



日本語だけでなく、英語、  
ベトナム語でも表記されています。  
イラスト付きで、外国の方にも  
わかりやすくいいですね。



点検色のテープが貼られていないワイヤーがありました。点検を行い全てのワイヤーにテープを貼るようして下さい。



消火器の表示がありましたが、現物が確認できませんでしたので、設置をお願いします。



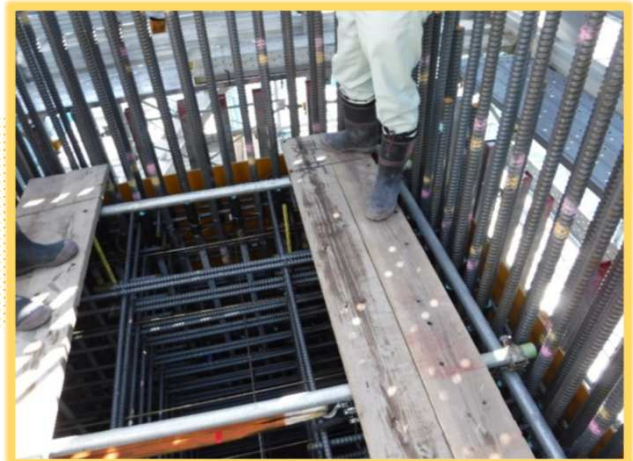
昇降階段の「足元注意」の表示が  
ボロボロに剥がれているものが数箇所  
ありました。  
新しいものに取り替えましょう！



防音シートがきれいに張られていました。  
住宅が隣接している現場なので、  
周辺住民への配慮がなされていていいですね。



P-1 柱頭部の開口部出入り口に  
設置された幅木が踏く危険があるので  
改善をお願いします。



足場板ではないので、作業床として  
敷板は使用させないようにしましょう。



● ヘルメットには必ず血液型も明示しましょう。



ブラケット作業構台外側の  
手すりが85cm未満でした。  
高さ85cm以上の手すりの  
設置をお願いします。

<パトロール状況>



<今回のパトロールメンバー>  
横山、岡田

以上、FLOWERSからの報告でした。